哲学 (Philosophy)

本科	選択・必修	開設時期	単位数	授業形態	担　当
一般科目	選択	4 年	1	講義	小川仁志

【授業の概要】
今年度は「政治哲学」を主題として扱う。自由や平等といった古典的な概念から、テロやグローバリズムといった比較的新しい問題まで、私たちと社会を取り巻く諸問題について、本質にさかのぼって探究していく。

【授業の進め方】
毎回、授業の前半はテキストに沿って講義し、後半は自分の頭で考え、全員で討議する。

【授業の概要】	【授業項目】	【内　容】
1 回	政治哲学とは何か 功利主義	政治哲学の概要について解説する。 幸福を最大化すればすむのか？
2 回	カント倫理学 リベラリズム	無条件の義務とは？ 正義とは何か？
3 回	コミュニタリアニズム リバタリアニズム	共通善なんてあるのか？ 政府は必要か？
4 回	権力 デモクラシー	私たちは何に従うのか？ なぜ政治に関わらなければならないのか？
5 回	熟議民主主義 シティズンシップ	何のために話し合うのか？ 市民とは誰か？
6 回	第三の道 社会主義	効率と公正は二者択一か？ みな平等だといけないのか？
7 回	多文化主義 宗教多元主義	差異は共存しうるのか？ なぜ宗教は衝突するのか？
8 回	中間試験	上記の内容から出題する。
9 回	中間試験の解答、解説 前半のまとめ	出題意図を示しながら解説していく。 前半のまとめの討議を行う。
10 回	フェミニズム 福祉国家	なぜ男女は反目し合うのか？ 国家はどこまで面倒を見るべきか？
11 回	国家 市民社会	どうして国家に愛着を感じるのか？ 市民社会の役割とは何か？
12 回	コミュニティ 公共性	地域社会は再生するのか？ 私と社会をいかにつなぐか？
13 回	グローバリゼーション グローバルな正義	本当に地球は一つになったのか？ なぜ他国の貧困に手を差し伸べるのか？
14 回	正戦論 テロリズム	正しい戦争なんてあるのか？ テロに同情していいのか？
	期末試験	上記の内容から出題する。
15 回	解答返却など	出題意図を示しながら解説していく。

【到達目標】	現実社会の問題の解決に哲学はどれだけ有効なのか、具体的問題を考察するなかで理解する。あわせて、未知の問題に対応できるよう、哲学的思考法を自分のものとする。		
【徳山高専学習・教育目標】	A2	【ＪＡＢＥＥ基準 1(1)】	b
【評価法】	原則として、二回の定期試験の点数を平均して評価する。		
【テキスト】	『はじめての政治哲学―「正しさ」をめぐる２３の問い』（講談社現代新書）を使用する。また、補助教材として随時プリントを配布する。		
【関連科目】	倫理、心理学、技術者倫理		
【成績欄】	前期中間試験【　　】 前期末試験【　　】 前期成績【　　】 後期中間試験【　　】 後期末試験【　　】 学年末成績【　　】		